

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月22日(14:00 ~ 15:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	0人	1人	14人

前回の改善計画

- 今後も初回サービス担当者会議を3ヶ月後、それ以降は半年に1回必ず行う事で、多職種間で情報共有を図り、在宅生活のサポートを行っていく。
- 定期の介護職員フロア会議継続し、職員間で新規利用を含めて情報共有を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ご利用者の情報共有を担当職員だけでなく、フロア職員にも書面や口頭で伝え、情報共有を図ることによりご利用者にあったサポートが出来ている。
- フロア会議を毎月日中に行い、参加しやすい時間に設定する事により、参加職員も増え、新規利用者の情報も情報共有が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	11	1	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10	2	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	12	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	10	3	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- フロア会議にて、ご利用者・ご家族の情報を職員間で共有してサポートしている。
- 会議以外でも職員間で情報共有し話し合い、ご利用者・ご家族の不安を取り除けるようにサポートを行っている。
- サービス開始後は、利用中に職員がコミュニケーションを多くとり、信頼関係を構築できるように心がけている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 担当職員はサービス担当者会議に参加している。しかし、非常勤の職員は担当を持っていない為に担当者会議へ参加する事がなく、多職種連携する機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 今後も初回サービス担当者会議を3ヶ月後、それ以降は半年に1回必ず行う事で、多職種間で情報共有を図り、在宅生活のサポートを行っていく。
- 定期的にフロア会議を開催し、職員間で情報共有し、日々の業務の中でも職員間でご利用者の情報が理解できているかを確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 22 日 (14:00 ~ 15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	11 人	0 人	2 人	14 人

前回の改善計画

- 各担当は介護計画書作成後、定期的に振り返り、確認する。
- 今後もフロア会議でご利用者の情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- フロア会議にて情報共有できているが、非常勤職員などが介護計画書など見る機会が少ない。また、担当職員は介護計画書を振り返るが、その他の職員が振り返る機会が少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	10	3	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	12	1	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	12	2	0	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	10	3	0	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 定期的なフロア会議でご利用者・ご家族の情報については意見交換や共有が出来る。
- 担当職員以外でも、ご本人・ご家族の気持ちに寄り添い、「～したい」を実現できるようにサポートしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 介護計画書については、フロアで職員の誰でも閲覧できるようにしているが、担当職員以外振り替えることがない。
- 日々の支援では～したいを考えてサポートしていますが、介護計画と結びつけることが出来ていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ご本人・ご家族の気持ちに寄り添い「～したい」を実現できるようにサポートしていくことが、介護計画であり、振り返り日々サポートしていく事の必要性をフロア会議で伝える。
- フロア会議内で情報共有し、職員全体で介護計画を振り返る機会をつくる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月22 日(14:00 ~ 15:00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	13人	0人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後も個々の解釈で判断するのではなく、介護職員全員が情報をもとに、話し合う機会を今まで以上に多く持つ事を意識し、しっかりとご本人、ご家族のニーズを把握する事で、緊急時も臨機応変な対応が出来るよう取り組んでいく。また、忙しくなっても本人の状況に合わせた介護を行うよう心掛ける。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日々職員間で話し合いを行い、情報共有が出来る。しかし、多面的にご本人・ご家族の置かれている環境を把握できていないことも多くみられる。</li> <li>●ご本人・ご家族のニーズを職員間で話し合いを行い、情報共有し状況に合わせたケアが出来る様にする。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	2	9	2	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	12	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	10	4	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	12	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	12	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●日々のご利用者・ご家族の状況については職員間で話し合いを行い、情報共有を行っている。その為柔軟にご本人・ご家族のニーズにあった対応が出来る。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●以前の暮らしは、インテークに記載している。その後担当職員がアセスメントする際に、現状のみを把握し、以前の暮らしやご本人、ご家族の状況を深く理解する事が出来ていない事がある。</li> <li>●忙しさにより、ご利用者に寄り添ったケアが出来ていない事がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご本人の暮らしを多面的にアセスメントできるように、フロア会議の中で職員が話し合い、ご利用者の思いを言語化する。</li> <li>●忙しい時のご本人の思いによりそったケアができるようにする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月22日(14:00 ~ 15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	3人	3人	14人

前回の改善計画
●今年7月の夏祭り(子供みこし)、12月のお餅つきは開催予定との事である為、介護職員、ご利用者に参加して頂き、地域との交流を図っていく。また、サービス利用後も出来る限り住み慣れた場所で、出来るだけ生活環境が変わることなく過ごして頂けるようご家族、地域と連携強化を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
●夏祭りや、餅つきなど地域の活動にご利用者・介護職員が参加できている。また、外出レクリエーションも実施し、地域の方との交流も図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	6	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	11	3	0	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	9	3	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	6	4	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●餅つきなどの地域のイベントに参加をご利用者・介護職員が参加している。	
●地域のふれあい喫茶にも定期的に参加している。またなじみの神社への初詣などに行き、地域とつながりを持つようにサポートしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●地域活動には参加しているが、職員がご利用者に必要な社会資源にどのようなものがあるか理解できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●地域活動(餅つき・ふれあい喫茶)は今後も継続し、ご利用者・介護職員が参加し、地域とのつながりを持つ様にサポートする。	
●介護職員に、ご利用者にはどのような社会資源が必要であるかの勉強会の開催。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月22 日(14:00 ~ 15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	14人	0人	0人	14人

前回の改善計画  
●ご利用者のニーズに合わせて「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせたサービスを行っているが、まだまだアセスメントが足りず適切なサービスが行えていない事もある為、今後も介護主任、ケアマネジャー中心にご利用者について話す機会を多く作り、より適切なサービス提供を行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
●ご利用者のニーズに合わせて「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせたサービスを行っている。また、ご本人・ご家族の状況に応じて柔軟なプラン変更も実施できている。フロア会議や日々の業務中に職員間でも情報共有が出来ている。今後もより適切なサービス提供を行っていく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	9	4	0	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	11	1	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	10	1	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	11	0	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
●ご利用者・ご家族の日々の状況変化に応じて職員間でも情報共有し、柔軟にプラン変更し適切なサービスを提供している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
●フロア会議など職員間で話し合う場をもうけているが、非常勤職員などは情報共有にタイムラグが生じる時がある。職員が地域資源についての理解が出来ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
●今後もご利用者のニーズに合わせて「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせたサービスを行っている。また、ご本人・ご家族の状況に応じて柔軟なプラン変更も実施できている。フロア会議や日々の業務中に職員間でも情報共有が出来ている。今後もより適切なサービス提供を行っていく。  
●地域資源についての勉強会の開催。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月22 日(14:00 ~ 15:00 )

6. 連携・協働

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	3人	3人	14人

前回の改善計画
●今後もサービス担当者会議や運営推進会議、他事業所との定期的な勉強会へは決められた職員(管理者・介護主任・ケアマネジャー)だけが参加するのではなく、介護職員への積極的な参加を促し、多職種間の連携強化を図る。 ●地域行事である子供7月の夏祭り(子供みこし)、12月のお餅つきには、今後もマルベリーのご利用者と一緒に介護職員も参加し、地域との交流を図る。 ●地域住民参加型のイベントを企画、開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果
●サービス担当者会議や運営推進会議、他事業所との定期的な勉強会へは決められた職員(管理者・介護主任・ケアマネジャー)だけが参加している状況が続いている。 ●地域のイベントにはご利用者と介護職員も参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	6	1	5	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	1	12	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	4	3	7	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	1	12	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●コロナ禍の為に去年までは、サービス担当者会議は、書面で開催する事が多かった。しかし、今年は対面開催を行い、担当職員は多職種と連携を図れている。 ●病院受診などは、担当職員でなく他の職員も行き、ご本人の状態など報告し連携を図る事が出来ている。 地域活動については、ご利用者・職員が参加できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●地域活動は実施出来ているが、今年も感染症予防の為に、地域の子供との触れ合う機会はない。 ●運営推進会議は、決められた職員以外の職員の参加を促しているが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●サービス担当者会議や運営推進会議、他事業所との定期的な勉強会へは決められた職員(管理者・ケアマネジャー・担当職員)だけが参加しているので、他の職員の参加を促す。 ●今後も地域活動は(餅つきやふれあい喫茶)ご利用者と介護職員が参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月22日(14:00 ~ 15:00)

7. 運営

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	8人	0人	14人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎月定例会議(小規模多機能ホーム・グループホーム:管理者、主任、ユニットリーダー)、年2回の職員面談、実習生の受け入れ。</li> <li>●地域との関係性を今以上に構築し、地域に開かれた施設を目指していく為、地域に向けた普通救命講習、認知症サポーター養成講座開催。</li> </ul>	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎月定例会議を実施し、職員間で意見交換を行う事が出来ている。</li> <li>●実習生の受け入れを実施している。</li> <li>●管理者が地域のイベント時に施設の説明などを行っている。</li> </ul>	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	7	6	0	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	4	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	8	1	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	8	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●定例会議は実施し、職員間での意見交換を行えている。</li> <li>●実習生を受け入れ、多国籍な文化もご利用者に感じて頂けている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域に向けたイベントの企画は出来ていない。</li> <li>●限られた職員のみ地域の方と協働し、他の職員は行われている事を理解できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎月定例会議(小規模多機能ホーム・グループホーム:管理者、主任、ユニットリーダー)、年2回の職員面談、実習生の受け入れ。</li> <li>●地域に開かれた施設として、地域の方に向けた普通救命講習、認知症サポーター養成講座開催。それを職員が理解する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月22日(14:00 ~ 15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	1人	0人	14人

前回の改善計画
●年間スケジュールに基づき、委員、係の定期的な会議、勉強会開催継続。 ●介護職員へ外部研修の案内を行い、今後も積極的な参加を促す。 ●ひやりはっと、事故報告書の活用。
前回の改善計画に対する取組み結果
●年間スケジュールに基づき、委員、係の定期的な会議、勉強会開催している。 ●外部研修については参加を促し、参加後は施設内の勉強会も実施出来ている。 ●ひやりはっと、事故報告書の活用し、ケアの質の向上に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	11	0	1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	3	5	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	1	11	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	10	1	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●職員一人一人が委員に属し、活動し定期的な勉強会を実施している。 ●コロナ感染症も終息し、外部研修の参加後に施設内研修を行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●地域の連絡会については管理者が参加しているが、他の職員が参加する機会がない。 ●ヒヤリハット・事故報告書など用いてリスクマネジメントを実施している。改善点も考え実施しているが、業務が忙しくなるとおろそかになり、新たな事故につながるリスクがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●年間スケジュールに基づき、委員、係の定期的な会議、勉強会開催継続。 ●今後も介護職員へ外部研修の案内を行い、積極的な参加を促す。 ●ひやりはっと、事故報告書を活用し、ケアの質の向上を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年1月22日(14:00 ~ 15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 花野・田畑・嶋田・松原・向山・越峠・新開  
杉谷・児玉・川端・成田・池部・澤山・酒井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	13人	0人	0人	14人

前回の改善計画
●毎月定例会議(小規模多機能ホーム・グループホーム:管理者、主任、ユニットリーダー)を行い、必要時は業務改善を行う事で、介護職員のストレスを軽減する。 ●今後も接遇委員や事故・身体拘束防止委員を中心に定期的なアンケートや勉強会を実施する事で、他の介護職員が行う声掛けや態度、介助方法が悪いと感じた時に注意が出来る環境を整え、職員全体の質の向上を図る。 ●成年後見人制度についての勉強会開催。 ●定期的に行っている個人情報保護についての勉強会継続。
前回の改善計画に対する取組み結果
●定例会議時に、介護職員のストレスケアに話し合いを実施している。事故防止委員や身体拘束防止委員が定期的な勉強会を実施している。 ●職員間で注意できる環境づくりや管理者にも相談し、職員全体の質の向上を図ることが出来ている。 ●権利擁護の勉強会を定期的に行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	9	0	0	14
②	虐待は行われていない	4	10	0	0	14
③	プライバシーが守られている	4	9	1	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	9	1	1	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	7	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●定例会議で介護職員のストレスケアを話し合い、業務改善に取り組んでいる。 ●事故防止や身体拘束の委員を中心に勉強会を行い、職員の質の向上に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●言葉遣いや介助方法など注意する関係作りはできているが、継続し対応できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●今後も毎月定例会議を開催し、ストレスケアについて話し合い、業務改善に取り組む。 ●身体拘束・虐待については委員を中心に定期的な勉強会やアンケート実施し、職員が必要な情報を提供できる環境をつくり質の向上を図る。 ●定期的に行っている権利擁護の勉強会を継続。	

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	2		2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	1		3
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	2		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	2		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- 多忙な中、職員間での情報共有に取り組んでいる事が理解できました。
- 報告書からも課題認識と取り組む姿勢は伺えます。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

会議等での情報共有により、本人・ご家族のサポートに取り組んでいる事理解できました。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- 今後もより改善計画をお願いします。
- 処遇に関する具体的な行動(アセスメントや地域等の情報収集)は報告書では読み取りが難しい。より具体的な意見を求めるのであれば事業所内での説明や課題別の意見交換等を望んで頂きたい。要望があれば協力する。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- 今後も自己評価をよりよいサービスをお願いします。

【改善計画】※後日記入

昨年も感染症対策をしながら、外出レクを企画実施や面会の制限なしなど今までの日常生活に近いサービス提供を行っています。今後も適切な感染症対策を実施し、近隣への外出やレクリエーションを企画し実施していきます。また、日常生活でもご利用者、ご家族に楽しんで頂けるようなサービスに取り組んでまいります。今回事業所の取組みについてわかりにくかったので、ご家族や近隣住民の方にマルベリーが行っている事が面会時やホームページなどわかりやすく伝えていきます。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- まれにですが玄関に入った時に異臭がする事がありました。多分おむつの処理をするのに玄関を通ったからではないでしょうか。
- 衛生的で清潔である。
- 特に課題は感じません。入りやすい工夫と問われると何をめざすのか？または目指さないかで意見も変わります。

【前回の改善計画】

- 今後も定期的な勉強会、アンケートを実施する事で、ご利用者、ご家族の方が不安なく安心して頂ける様な環境を整えています。
- 感染予防については、季節に応じた感染予防啓発ポスターの掲示、各フロアへの申し送りを徹底します。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- 本人が事業所を信頼し、かゆい所に手が届いてくださり、家族も安心しております。

【今回の改善計画】※後日記入

- 適切な感染予防について勉強会を定期的実施し、感染予防につとめます。
- ご利用者・ご家族が安心できる環境を整えられるように勉強会を定期的実施し、環境整備につとめます。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 職員さんは笑顔で挨拶して下さり恐縮しております。
- もちろん地域の方に知られています。私も友人に話をしています。
- ケアマネやスタッフが快く相談にのってくれます。
- 餅つき時には、参加を知らせて下さり、一緒に楽しみました。
- 地域に出るまたは地域を招き入れる。双方前向きに取り組んでいると思います。何かオーダーがあれば地域や他の機関とつなぎます。相談を持ち掛けてもかまわない雰囲気は欲しい所です。

【前回の改善計画】

今後も様々なイベント活動（お茶会・ふれあい喫茶、ヤクルト体操、夏祭り、お餅つき）を通じて、地域に施設を認知して頂き、地域で困りごと等があれば気軽に相談できる施設作りを目指します。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- 今後も地域活動への参加をお願いします。

【改善計画】※後日記入

去年は感染予防をしながら、地域のイベントのふれあい喫茶や餅つきなどに参加する事ができました。今後も地域のイベントに参加し、地域の方のお困りごとに気軽に相談できるような施設づくりをしていきます。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 桜の季節や外の暖かい時には進んで、外出させて頂き感謝しております。
- 地域に支援協力を求めたい方があれば連携を、又後見等の導入相談も当方で対応できます。結果、地域ケア会議の実施や参加に至ると思います。

【前回の改善計画】

- 町会長、民生委員、包括支援センターの方に参加して頂く運営推進会議を継続して行う。
- 事業所内の問題だけでなく、必要時は地域ケア会議等に参加する。
- 町会の夏祭り、お餅つき等のイベントに参加する。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- 特になし。

【改善計画】※後日記入

- 町会長、民生委員、包括支援センターの方に参加して頂く運営推進会議を継続して行い、その際に地域の困りごとの情報共有をしていきます。
- 継続し町会のお餅つきなどイベントに参加します。
- 事業所内の問題だけでなく必要時は地域ケア会議等に参加します。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	2		2
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	1	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	1	
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 利用者で課題が複雑な方が出た場合、地域に関わりを求めるなら、ケア会議や事例検討をやっても良いかもしれません。ただ都合の確認や落としどころの想定は必要かと。

【前回の改善計画】

- 運営推進会議の内容がいつも同じになってしまい、開催時間も短くなっているのので、報告だけにならないように工夫する。
- 毎月地域の抱える問題等を挙げて検討会を開く。
- できる限り多くの職員にも会議に参加して頂く。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- 地域の抱える問題とは、どこから、どのように吸い上げますか？マルベリーは何の機能、役割を持ちますか？

【改善計画】※後日記入

- 運営推進会議に多くの職員に参加してもらいます。
- 運営推進会議の内容も工夫し、地域の困りごとを話し合えるようにしていきます。
- 運営推進会議の内容や開催状況をご利用者・ご家族や職員に理解してもらえるように工夫します。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？		1	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3		1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	1	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 私の勉強不足で分からない所が多くありますので、これに関しても何かにつけても勉強していかなばと思っております。
- 今後もよろしく願います。
- 頼りにしています。

【前回の改善計画】

- 年々自然災害が多くなっている為、様々な災害に備えた防災避難訓練（年2回）とミニ防災訓練（毎月）を実施する。
- 年2回の防災避難訓練では、実際に大災害が起こった場合、介護職員はどのような行動すべきかを訓練の中で実体験してもらい、様々な大災害に備えていく。
- BCP（事業継続計画）訓練実施。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

特になし。

【改善計画】※後日記入

- 今後も防災避難（年2回）とミニ防災訓練（毎月）を実施する。
- 年2階の防災訓練では、介護職員がどのように行動するかを、ご家族や地域の方にも参加してもらい見学する事で取り組みを理解してもらい、様々な大災害に備えていきます。
- BCP(事業持続計画)の訓練実施。ご家族・地域の方に参加してもらい取り組みを理解してもらいます。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 淀井病院	代表者	淀井 省三	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>●開設以来、年々地域との繋がりも強化出来ており、年間地域行事である、子どもみこし、お餅つきへ毎年参加し、地域のふれあい喫茶へも毎月2回の開催日は必ず参加している。また定期的にふれあい喫茶を開催している地域の婦人部の方が、マルベリーにて出張ふれあい喫茶を開催してくれている。家族会も年1回継続して行っており、職員が間に入り家族同士の交流も図れている。</li> <li>●医療面に関しても医療法人である強みを生かし、ご利用者、ご家族が安心して在宅生活が過ごせるよう医療職との連携を図っている。</li> <li>●年2回行われる避難訓練では、ご利用者、ご家族、地域住民参加型の訓練を行う事で、職員の災害に対する意識向上が図れている。</li> </ul>
事業所名	小規模多機能ホーム マルベリー	管理者	田畑 名美子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	1人	1人	1人	人	3人	2人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	昨年度もコロナウイルス感染症対策を行いながらできる限りご利用者、ご家族のご希望に添ったサービス提供を行いました。施設内のクラスターや感染状況により面会制限をかけざるを得ない場面もありました。コロナウイルス感染症も5類に変わりましたが、高齢者施設では引き続き感染症対策が求められていますので、感染対策は継続しながらレクリエーション活動（外出レク等）に力をいれ、ご利用者、ご家族に楽しんで頂けるよう取り組んで参ります。	感染症対策をしながら、外出レクを企画実施や面会の制限なしなど今までの日常生活に近いサービス提供を行っています。対策の効果で、大きく感染症が拡大する事なく、サービスが提供できています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多忙な中、職員間での情報共有に取り組んでいる事が理解できました。</li> <li>●報告書からも課題認識と取り組む姿勢は何えます。</li> </ul>	今後も適切な感染症対策を実施し、近隣への外出やレクリエーションを企画し実施していきます。また、日常生活でもご利用者、ご家族に楽しんで頂けるようなサービスに取り組みでまいります。今回事業所の取り組みについてわかりにくかったので、ご家族や近隣住民の方にマルベリーが行っている事が面会時やホームページなどわかりやすく伝えていきます。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後も定期的な勉強会、アンケートを実施する事で、ご利用者、ご家族の方が不安なく安心して頂ける様な環境を整えています。</li> <li>●感染予防については、季節に応じた感染予防啓発ポスターの掲示、各フロアへの申し送りを徹底します。</li> </ul>	定期的な勉強会で感染予防につとめている為、感染対策も行えていたので感染症にり患される事があっても拡大せずにはいます。環境整備については勉強会やアンケートを実施し、清潔で安心して頂けるように環境整備をしています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まれにですが玄関入った時に異臭がする事がありました。多分おむつの処理をするのに玄関を通ったからではないでしょうか。</li> <li>●衛生的で清潔である。</li> <li>●特に課題は感じません。入りやすい工夫と問われると何を指すのか？または目指さないかで意見も変わります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●適切な感染予防について勉強会を定期的実施し、感染予防につとめます。</li> <li>●ご利用者・ご家族が安心できる環境を整えられるように勉強会を定期的実施し、環境整備につとめます。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	今後も様々なイベント活動（お茶会・ふれあい喫茶、ヤクルト体操、夏祭り、お餅つき）を通じて、地域に施設を認知して頂き、地域で困りごと等があれば気軽に相談できる施設作りを目指します。	今までコロナ禍でイベントが中止されている事が多くありましたが、今年に入り地域のイベントにも参加させて頂き、ご利用者、ご家族が地域の方と触れ合う機会もあり、地域の方にも喜んで頂けることが増えました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●職員さんは笑顔で挨拶して下さり恐縮しております。</li> <li>●もちろん地域の方に知られていません。私も友人に話をしています。</li> <li>●ケアマネやスタッフが快く相談にのってくれます。</li> <li>●餅つきの時には、参加を知らせて下</li> </ul>	去年は感染予防をしながら、地域のイベントのふれあい喫茶や餅つきなどに参加する事ができました。今後も地域のイベントに参加し、地域の方のお困りごとに気軽に相談できるような施設づくりをしていきます。

			<p>さり、一緒に楽しみました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地域に出るまたは地域を招き入れる。双方前向きに取り組んでいると思います。何かオーダーがあれば地域や他の機関とつなぎます。相談を持ち掛けてもかまわない雰囲気は欲しい所です。</li> </ul>	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町会長、民生委員、包括支援センターの方に参加して頂く運営推進会議を継続して行う。</li> <li>●事業所内の問題だけでなく、必要時は地域ケア会議等に参加する。</li> <li>●町会の夏祭り、お餅つき等のイベントに参加する。</li> </ul>	<p>運営推進会議について実施し、町会長や民生委員や包括支援センターの方に参加して頂く事が出来ました。餅つきやふれあい喫茶にも参加する事ができて、ご利用者が地域の方と触れ合う事項が来ています。地域ケア会議には出席できていません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●桜の季節や外の暖かい時には進んで、外出させて頂き感謝しております。</li> <li>●地域に支援協力を求めたい方があれば連携を、又後見等の導入相談も当方で対応できます。結果、地域ケア会議の実施や参加に至ると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町会長、民生委員、包括支援センターの方に参加して頂く運営推進会議を継続して行い、その際に地域の困りごとの情報共有をしていきます。</li> <li>●継続し町会のお餅つきなどイベントに参加します。</li> <li>●事業所内の問題だけでなく必要時は地域ケア会議等に参加します。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運営推進会議の内容がいつも同じになってしまい、開催時間も短くなっているのを、報告だけにならないように工夫する。</li> <li>●毎月地域の抱える問題等を挙げて検討会を開く。</li> <li>●できる限り多くの職員にも会議に参加して頂く。</li> </ul>	<p>運営推進会議には、主任やリーダー以外の介護職員が参加は出来ていませんでした。地域の方にはご参加して頂き、地域の課題などのお話を聞く事は出来ました。しかし、問題を解決する取り組みはできませんでした。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者で課題が複雑な方が出た場合、地域に関わりを求めるなら、ケア会議や事例検討をやっても良いかもしれません。ただ都合の確認や落としどころの想定は必要かと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運営推進会議に多くの職員に参加してもらいます。</li> <li>●運営推進会議の内容も工夫し、地域の困りごとを話し合えるようにしていきます。</li> <li>●運営推進会議の内容や開催状況をご利用者・ご家族や職員に理解してもらえるように工夫します。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年々自然災害が多くなっている為、様々な災害に備えた防災避難訓練（年2回）とミニ防災訓練（毎月）を実施する。</li> <li>●年2回の防災避難訓練では、実際に大災害が起こった場合、介護職員はどのような行動すべきかを訓練の中で実体験してもらい、様々な大災害に備えていく。</li> <li>●BCP（事業継続計画）訓練実施。</li> </ul>	<p>年2回の防災訓練、月1回のミニ防災訓練を実施する事が出来ました。また防災訓練やBCP訓練にはご家族にも参加して頂く事が出来ました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●私の勉強不足で分からない所が多くありますので、これに関しても何かにつけても勉強していかねばと思っております。</li> <li>●今後もよろしく願います。</li> <li>●頼りにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後も防災避難（年2回）とミニ防災訓練（毎月）を実施する。</li> <li>●年2階の防災訓練では、介護職員がどのように行動するかを、ご家族や地域の方にも参加してもらい見学する事で取り組みを理解してもらい、様々な大災害に備えていきます。</li> <li>●BCP(事業継続計画)の訓練実施。ご家族・地域の方に参加してもらい取り組みを理解してもらいます。</li> </ul>

